

資料3

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 成果指標進捗状況調査表

達成状況：◎；目標を達成している、○；目標に近づいている、△；目標に近づいていない、－；現況値などが把握できない

指標項目	計画策定時	現況値	令和6年度末実績	目標 望ましい方向性	達成 状況				
1 生活環境									
成果指標									
大気環境基準適合項目 (NO ₂ , SPM, PM2.5, オキシ ダント, CO)	年度	2015	年度	2020	年度	2024	年度	2026	○
	数値	3項目/5項目	数値	4項目/5項目	数値	4項目/5項目	数値	5項目/5項目	
水質環境基準適合率 河川 (BOD)	年度	2015	年度	2020	年度	2024	年度	2026	○
	数値	72.2%	数値	91.7%	数値	91.7%	数値	100%	
水質環境基準適合率 (海域COD)	年度	2015	年度	2020	年度	2024	年度	2026	○
	数値	91.6%	数値	81.8%	数値	83.3%	数値	100%	
環境指標									
工場・事業場立入にお ける規制基準適合率	年度	2015	年度	2020	年度	2024	100%	○	
	数値	97.3%	数値	98.4%	数値	98.7%			
道路騒音環境基準適合 率	年度	2015	年度	2020	年度	2024	100%	○	
	数値	98.3%	数値	100%	数値	97.8%			
新幹線騒音環境基準適 合地点	年度	2015	年度	2020	年度	2024	全地点	△	
	数値	1地点/4地点	数値	2地点/4地点	数値	1地点/4地点			
都市環境騒音環境基準 適合地点	年度	2015	年度	2020	年度	2024	全地点	◎	
	数値	16地点/16地点	数値	16地点/16地点	数値	16地点/16地点			
放置自転車の台数	年度	2015	年度	2020	年度	2024	→	○	
	数値	－	数値	92台	数値	132台			
コスモス等の種子配布 件数	年度	2015	年度	2020	年度	2024	↑	◎	
	数値	－	数値	119件	数値	152件			
地域清掃活動参加のハ 人数	年度	2015	年度	2020	年度	2024	↑	◎	
	数値	34,756人	数値	35,682人	数値	43,210人			
目標・望ましい方向性との対比							◎：目標・目指す方向を達成している	3/10	
							○：目標・目指す方向に近づいている	6/10	
							△：目標・目指す方向に近づいていない	1/10	
							－：現況値などの把握ができない	0/10	
【評価の理由及び今後の方向性】									
※ 新幹線騒音環境基準不適合地点は、新幹線のレールの状態が影響しているからだと考えられる。JR西日本が騒音対策について検討しているところである。									

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 成果指標進捗状況調査表

達成状況：◎；目標を達成している、○；目標に近づいている、△；目標に近づいていない、－；現況値などが把握できない

指標項目	計画策定時	現況値	令和6年度末実績	目標 望ましい方向性	達成 状況				
2 自然環境									
成果指標									
一人当たりの都市公園等の面積	年度 数値	2015 15㎡	年度 数値	2020 15.6㎡	年度 数値	2024 16.3㎡	年度 数値	2026 16㎡	◎
環境指標									
生活排水処理率	年度 数値	2015 97.6%	年度 数値	2020 98.8%	年度 数値	2024 98.5%	↑		○
水洗化率	年度 数値	2015 —	年度 数値	2020 92.8%	年度 数値	2024 93.3%	↑		○
指定保存樹の数	年度 数値	2015 19本	年度 数値	2020 17本	年度 数値	2024 17本	→		◎
有租地の田・畑・山林の総面積	年度 数値	2015 4,301千㎡	年度 数値	2020 3,999千㎡	年度 数値	2024 3,779千㎡	→		○
雨水貯留タンク設置助成数	年度 数値	2015 —	年度 数値	2020 16件	年度 数値	2024 5件	↑		△
支援ボランティア団体数（公園・緑地の管理）	年度 数値	2015 —	年度 数値	2020 23件	年度 数値	2024 25件	↑		◎
ヌートリアの捕獲数	年度 数値	2015 —	年度 数値	2020 4頭	年度 数値	2024 23頭	↑		◎
アライグマの捕獲数	年度 数値	2015 —	年度 数値	2020 60頭	年度 数値	2024 84頭	↑		◎
ミシシippアカミミガメ（ミドリガメ）の捕獲数	年度 数値	2015 —	年度 数値	2020 70匹	年度 数値	2024 —	↑		△
海底耕耘の面積	年度 数値	2015 —	年度 数値	2020 35ha	年度 数値	2024 70ha	→		◎
目標・望ましい方向性との対比					◎：目標・目指す方向を達成している		6/11		
					○：目標・目指す方向に近づいている		3/11		
					△：目標・目指す方向に近づいていない		2/11		
					－：現況値などの把握ができない		0/11		
【評価の理由及び今後の方向性】									
<p>※ 一人当たりの都市公園等の面積は、過去3年間（令和4～6年度）、都市公園等の面積の増加はなく、人口減により、単位当たりの数値が上昇している。</p> <p>※ 雨水貯留タンク設置助成数は、申請に基づき実施する制度。広報で周知をしているが申請数が減少している。（令和7年度は12月末時点で1件）</p> <p>※ ミシシippアカミミガメ（ミドリガメ）の捕獲数は、各ため池に捕獲に必要な設備がある。水利組合が捕獲を実施している。要請があった場合のみ市で対応している。（令和7年度は12月末時点で22匹）</p> <p>※ 一人当たりの都市公園等の面積について、過去3年間（令和4～6年度）は、面積の増加はなく人口減により単位当たりの数値が上がっている。</p>									

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 成果指標進捗状況調査表

達成状況：◎；目標を達成している、○；目標に近づいている、△；目標に近づいていない、－；現況値などが把握できない

指標項目	計画策定時	現況値	令和6年度末実績	目標 望ましい方向性	達成 状況				
3 地球環境									
成果指標									
市域全体の温室効果ガス排出量	年度 数値	2013（基準年） 2,538千t-CO2	年度 数値	2020 1,899千t-CO2	年度 数値	2022 1,826千t-CO2	年度 数値	2030 2013年度比48%削減	○
環境指標									
住宅用太陽光発電設備設置戸数	年度 数値	2015 2,600戸 (2,292戸)	年度 数値	2020 － (3,057戸)	年度 数値	2023 － (3,589戸)		↑	◎
高効率給湯器設置戸数	年度 数値	2015 10,050戸	年度 数値	2020 13,189戸	年度 数値	2024 14,399戸		↑	◎
公用車への次世代自動車の導入	年度 数値	2015 －	年度 数値	2020 1台	年度 数値	2024 5台		↑	◎
経営耕地面積（地産地消）	年度 数値	2015 11,320a	年度 数値	2020 7,332a	年度 数値	2024 7,332a		→	○
市営駐輪場台数	年度 数値	2015 －	年度 数値	2020 3,777台	年度 数値	2024 3,377台		→	○
1人1日当たりのごみ排出量（集団回収量を含む）	年度 数値	2015 920g	年度 数値	2019 853g	年度 数値	2023 790g		↓	◎
リサイクル率	年度 数値	2015 15.3%	年度 数値	2019 21.7%	年度 数値	2023 20.4%		↑	◎
熱中症による搬送者数	年度 数値	2015 －	年度 数値	2020 51件	年度 数値	2024 90件		↓	△
一人当たりの都市公園等の面積	年度 数値	2015 15㎡	年度 数値	2020 15.6㎡	年度 数値	2024 16.3㎡		↑	◎
目標・望ましい方向性との対比						◎：目標・目指す方向を達成している		6/10	
						○：目標・目指す方向に近づいている		3/10	
						△：目標・目指す方向に近づいていない		1/10	
						－：現況値などの把握ができない		0/10	
【評価の理由及び今後の方向性】						※ 住宅用太陽光発電設置戸数は、2016（平成28）年度からの電力自由化に伴いデータは非公開となっている。 （ ）内に示す数値は、環境省による「令和3年度自治体排出量カルテ」及び経済産業省による「固定買取制度情報公開用ウェブサイト」に示すFIT制度による太陽光発電（10kW未満）設備の導入件数を引用している。 ※ 市営駐輪場台数は、高砂駅裏の駐輪場が老朽化により廃止したため減少している。			

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 成果指標進捗状況調査表

達成状況：◎；目標を達成している、○；目標に近づいている、△；目標に近づいていない、－；現況値などが把握できない

指標項目	計画策定時	現況値	令和6年度末実績	目標 望ましい方向性	達成 状況				
4 環境教育									
成果指標									
市・小中学校等が実施する環境に関する行事・環境体験授業の実施数									
生活環境に関すること	年度	2015	年度	2020	年度	2024	年度	2026	○
	数値	54項目	数値	45項目	数値	38項目	数値	60項目	
自然環境に関すること	年度	2015	年度	2020	年度	2024	年度	2026	◎
	数値	70項目	数値	77項目	数値	110項目	数値	80項目	
地球環境に関すること	年度	2015	年度	2020	年度	2024	年度	2026	◎
	数値	47項目	数値	32項目	数値	78項目	数値	60項目	
環境指標									
エコ教室の事業所登録数	年度	2015	年度	2020	年度	2024	↑	○	
	数値	－	数値	12事業所	数値	12事業所			
エコクリーンピアはりまの見学	年度	2015	年度	2020	年度	2024	↑	○	
	数値	－	数値	－	数値	4,908人			
段ボールコンポストを使ったりサイクル体験学習	年度	2015	年度	2020	年度	2024	↑	◎	
	数値	－	数値	4校	数値	7校			
小学校での環境学習数	年度	2015	年度	2020	年度	2024	↑	◎	
	数値	－	数値	92件	数値	126件			
中学校での環境学習数	年度	2015	年度	2020	年度	2024	↑	○	
	数値	－	数値	23件	数値	23件			
環境講座の実施数	年度	2015	年度	2020	年度	2024	↑	○	
	数値	－	数値	4件	数値	5件			
目標・望ましい方向性との対比						◎：目標・目指す方向を達成している		4/9	
						○：目標・目指す方向に近づいている		5/9	
						△：目標・目指す方向に近づいていない		0/9	
						－：現況値などの把握ができない		0/9	
【評価の理由及び今後の方向性】									

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 取組進捗状況調査表

<評価>
 A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。
 B:取組、実績、効果ともに過年並である。
 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	担当課	令和5（2023）年度実績	令和6（2024）年度実績			令和7（2025）年度取組状況	令和8（2026）年度取組予定
				内容	結果	評価		
事業者への調査・指導	環境法令や協定に基づき、事業者に対し立入調査及び指導を行い、不適正な事案については、改善指導を行います。	環境政策課	環境保全協定締結工場数：16箇所 協定立入調査：60件 環境保全条例立入調査：25件	関係法令や協定に基づき、事業者に対し立入調査及び指導を行う。	環境保全協定締結工場数：16箇所 協定立入調査：54件 環境保全条例立入調査：24件	B	関係法令や協定に基づき、事業者に対し立入調査及び指導を行う。	継続
苦情への対応	市民からの苦情相談・申出に対し、調査及び指導を行います。	環境政策課	苦情処理件数：33件	市民からの苦情相談・申出に対し、調査及び指導を行う。	苦情処理件数：42件	B	市民からの苦情相談・申出に対し、調査及び指導を行う。	継続
苦情への対応	苦情処理後のフォローアップについても検討します。	環境政策課	フォローアップを行った苦情処理件数：6件	必要に応じて苦情処理後のフォローアップを行う。	フォローアップを行った苦情処理件数：5件	B	必要に応じて苦情処理後のフォローアップを行う。	継続
事業者への調査・指導	不適正な野外焼却の禁止等の徹底を図ります。	環境政策課	高砂市のホームページ等で野外焼却の禁止等の周知を行った。	高砂市のホームページ等で野外焼却の禁止等の周知を行う。	高砂市のホームページ等で野外焼却の禁止等の周知を行った。	B	高砂市のホームページ等で野外焼却の禁止等の周知を行う。	継続
事業者への調査・指導	PCB廃棄物が適正に処理されるよう、啓発・指導を行います。	環境政策課	PCB廃棄物所有事業者の処分状況等の把握を行い、処分期限の周知や適切な処分の周知を行った。	PCB廃棄物所有事業者の処分状況等の把握を行い、処分期限の周知や適切な処分の周知を行う。	PCB廃棄物所有事業者の処分状況等の把握を行い、処分期限の周知や適切な処分の周知を行った。	B	PCB廃棄物所有事業者の処分状況等の把握を行い、処分期限の周知や適切な処分の周知を行っている。	継続
環境数値の公表	大気、水質、騒音等の環境監視測定を計画的に行います。	環境政策課	計画どおり大気、水質、騒音等測定を行った。	大気、水質、騒音等の環境監視測定を計画的に行う。	計画どおり大気、水質、騒音等測定を行った。	B	大気、水質、騒音等の環境監視測定を計画的に行う。	継続
環境数値の公表	「高砂市の環境」を作成し、環境監視結果の公表や公害情報等の提供を行います。	環境政策課	「高砂市の環境」（令和4年度版）を編集し、公表した。	令和5年度版を編集し、公表する。	「高砂市の環境」（令和5年度版）を編集し、公表した。	B	令和6年度版を編集し、公表する。	継続
環境数値の公表	環境基準に不適合な項目については、その要因分析を行い、環境基準に適合するよう努めます。	環境政策課	オキシダント等事業者が原因と考えられる項目については削減するように対策を求めた。	環境基準不適合な項目については引き続き継続的な分析を行い、要因分析に努める。	オキシダント等事業者が原因と考えられる項目については削減するように対策を求めた。	B	環境基準不適合な項目については引き続き継続的な分析を行い、要因分析に努める。	継続
健康被害への対応	健康被害等の相談があれば対応し、必要な健康情報の提供を行います。	健康増進課	相談実績なし	健康被害等の相談があれば対応し、必要な健康情報の提供を行う。	相談実績なし	B	健康被害等の相談があれば対応し、必要な健康情報の提供を行う。	継続
健康被害への対応	光化学スモッグやPM2.5などの注意喚起情報を提供します。	環境政策課	高砂市で注意報が発令され、対応したが、想定どおりに周知が進まなかったため、周知に係るマニュアルの改訂を行った。	周知方法を含む対策マニュアルについて関係部署に周知を行う。	周知方法を含む対策マニュアルについて関係部署に周知した。	B	周知方法を含む対策マニュアルについて関係部署に周知を行う。	継続

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 取組進捗状況調査表

<評価>
 A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。
 B:取組、実績、効果ともに過年並である。
 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	担当課	令和5（2023）年度実績	令和6（2024）年度実績			令和7（2025）年度取組状況	令和8（2026）年度取組予定
				内容	結果	評価		
緑の保全・育成	建築物及びその敷地における緑化について、条例に基づき適切に審査・指導を行います。	建築住宅課	緑化届出 0件	条例に基づき適正な審査を行う。	緑化届出 4件	B	条例に基づき適正な審査を行う。	継続
緑の保全・育成	農地の転作の一環または耕作放棄地の改善対策として、コスモス等の種子等を提供し、緑化を推進します。	産業振興課	コスモス 29件 ソバ 2件 ひまわり 21件 レンゲ 46件 菜の花 6件 ヘアリーベッチ 46件	高砂市農業再生協議会より、コスモスや菜の花等の種子の配布を実施する。	コスモス 29件 ソバ 4件 ひまわり 14件 レンゲ 47件 菜の花 6件 ヘアリーベッチ 52件	B	高砂市農業再生協議会より、コスモスや菜の花等の種子の配布を実施する。	継続
景観の保全	市内の水路において、浚渫(しゅんせつ)清掃及び除草清掃を行います。	治水対策課	要望のあった箇所について、浚渫清掃及び除草を行った。	市民より要望のあった水路において、浚渫清掃及び除草清掃を適宜実施する。	要望のあった箇所について、浚渫清掃及び除草を行った。	B	市民より要望のあった水路において、浚渫清掃及び除草清掃を適宜実施している。	継続
所有物、廃棄物等の適正な管理及び処理	駅周辺における放置自転車が減少するよう、自転車利用者のマナーの周知徹底に取り組めます。	土木総務課	自転車等の撤去を159台行い、うち77台を返還した。	市内6駅周辺で広報活動を継続し、放置自転車等を減少させる。また、交通安全教育実施時に駅周辺の放置禁止区域の説明を行い、周知を図る。	自転車等の撤去を132台行い、うち42台を返還した。	B	駅周辺における放置自転車が減少するよう、自転車利用者のマナーの周知徹底に取り組めます。	継続
所有物、廃棄物等の適正な管理及び処理	県等関係機関と連携したパトロールの実施や、不法投棄看板を設置するなど不法投棄の防止に取り組めます。	環境政策課	相談実績なし	不法投棄があれば、県等関係機関と情報共有を行い、不法投棄がされていないか、パトロールを行う。	東播磨県民局環境課と連携して不法投棄パトロールを行った。	B	不法投棄があれば、県等関係機関と情報共有を行い、不法投棄がされていないか、パトロールを行う。	継続
空き地・空き家への対応	条例に基づき、空き家の所有者に対し、衛生上有害になることや景観を損なわないように適正に管理するよう、継続して指導を行います。	建築住宅課	管理不全の空家等所有者に対し、指導を行った。苦情処理件数：102件	管理不全の空家等所有者に対し、指導を行う。	管理不全の空家等所有者に対し、指導を行った。苦情処理件数：99件	B	管理不全の空家等所有者に対し、指導を行う。	継続
空き地・空き家への対応	空き地の雑草の繁茂等について、条例に基づき所有者に対し空き地を適正に管理するよう継続的に指導します。	環境政策課	苦情処理件数：36件	空地の苦情対応を行う。	苦情件数55件、指導文書発送件数45件、完了確認件数39件	B	苦情に対し、迅速に現場及び所有者確認を行い、指導文書を送付する。	継続

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 取組進捗状況調査表

<評価>
 A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。
 B:取組、実績、効果ともに過年並である。
 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	担当課	令和5（2023）年度実績	令和6（2024）年度実績			令和7（2025）年度取組状況	令和8（2026）年度取組予定
				内容	結果	評価		
地域清掃活動への支援	地域清掃活動によるごみ収集を実施します。	エコクリーンピア はりま（業務）	地域清掃活動によるごみ収集を実施した。（198件の収集を実施）	地域清掃活動によるごみ収集を実施する。	地域清掃によるごみ収集を実施した。（242件の収集を実施）	A	地域清掃活動によるごみ収集を実施する。	継続
地域清掃活動への支援	地域清掃活動で使用するごみ袋及び土のう袋の無料配布及び回収を行います。	環境政策課	92団体に52,600枚のごみ袋を配布し、各地域の清掃活動を促進した。	地域清掃で発生したごみを入れるごみ袋の無料配布を実施する。	90団体に58,710枚のごみ袋を配布し、各地域の清掃活動を促進した。	B	地域清掃で発生したごみを入れるごみ袋の無料配布を実施する。	継続
地域清掃活動への支援	地域清掃活動で使用するごみ袋及び土のう袋の無料配布及び回収を行います。	治水対策課	土のう袋を配布し、回収箇所の報告をもらい業者に依頼し回収した。	地域清掃で発生した土砂を入れる土のう袋の無料配布及び回収を随時行う。	土のう袋を配布し、回収箇所の報告をもらい業者に依頼し回収した。	B	地域清掃で発生した土砂を入れる土のう袋の無料配布及び回収を随時行っている。	継続
地域清掃活動への支援	市民のボランティアによる環境美化活動を支援するアダプトプログラムを推進します。	地域振興課	10団体に対して、清掃美化活動に必要な清掃用具の支給等を行った。	アダプトプログラム推進事業の周知を行うとともに、アダプトプログラム登録団体に対して、清掃美化活動に必要な清掃用具の支給を行う。	10団体に対して、清掃美化活動に必要な清掃用具の支給等を行った。	A	アダプトプログラム推進事業の周知を行うとともに、アダプトプログラム登録団体に対して、清掃美化活動に必要な清掃用具の支給を行う。	継続
環境美化対策の推進	犬のふんの持ち帰り啓発活動（イエローカード作戦）を実施します。	環境政策課	参加団体数40、イエローカード332枚、ポスター配布数128枚	犬のふんの持ち帰り啓発活動（イエローカード作戦）を実施する。	参加団体数36、イエローカード379枚、ポスター配布数125枚	B	犬のふんの持ち帰り啓発活動（イエローカード作戦）を実施する。	継続
環境美化対策の推進	ごみ出しマナー・ルールの周知啓発を行います。	エコクリーンピア はりま（計画管理）	家庭ごみの分け方・出し方の全戸配布、広報たかさご、高砂市公式アプリ等の活用に加えて、指定ごみ袋制度導入に係る説明会（54回開催）やリーフレットの配布等により、ごみ出しマナー・ルールの周知啓発を行った。	家庭ごみの分け方・出し方の全戸配布、広報たかさご、高砂市公式アプリ等により、ごみ出しマナー・ルールの周知啓発を行う。また、出前講座の申し込みがあれば、ごみの分け方・出し方について周知啓発を行う。	家庭ごみの分け方・出し方の全戸配布、広報たかさご、高砂市公式アプリ等の活用により、ごみ出しマナー・ルールの周知啓発を行った。また、出前講座を8回実施した。	B	家庭ごみの分け方・出し方の全戸配布、広報たかさご、高砂市公式アプリ等により、ごみ出しマナー・ルールの周知啓発を行う。また、出前講座の申し込みがあれば、ごみの分け方・出し方について周知啓発を行う。	継続

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 取組進捗状況調査表

<評価>
 A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。
 B:取組、実績、効果ともに過年並である。
 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	担当課	令和5（2023）年度実績	令和6（2024）年度実績			令和7（2025）年度取組状況	令和8（2026）年度取組予定
				内容	結果	評価		
基本目標2 水と緑の恵みに感謝し、人と自然が共生します【自然環境】								
5 水質汚濁の防止								
生活排水の適正処理	水洗化率向上のため、接続の周知徹底を行います。	管きよ課	約40戸が水洗化をしたことで93.2%となった。	悪臭の苦情のあったおり、近隣の未接続家屋に水洗化PRを実施している。	約50戸が水洗化をしたことで93.3%となった。	B	悪臭の苦情のあったおり、近隣の未接続家屋に水洗化PRを実施している。	継続
生活排水の適正処理	下水道整備区域以外の区域において、浄化槽設置整備助成事業により合併浄化槽の設置を推進します。	エコクリーンピアはりま（業務）	浄化槽設置費補助事業により助成した。（2件746,000円）	国庫補助を活用し、拡充した浄化槽設置整備助成事業で助成をする。	浄化槽設置費補助金により助成した。（6件2,074,000円）	A	国庫補助を活用し、浄化槽設置費補助金で助成する。	継続
6 水と緑の保全								
緑地の推進	「高砂市緑の基本計画」による緑の目標と基本方針により、緑化を推進します。	都市政策課	緑のまちづくり連絡調整会議を開催し、緑の基本計画に記載した施策の進捗管理を行い、共有した。	緑のまちづくり連絡調整会議を開催し、緑の基本計画に記載した施策の進捗管理を行い、共有する。	緑のまちづくり連絡調整会議を開催し、緑の基本計画に記載した施策の進捗管理を行い、共有した。	B	緑のまちづくり連絡調整会議を開催し、緑の基本計画に記載した施策の進捗管理を行い、共有する。	継続
緑地の保全	保存樹に相当する古木等については、新たに保存樹の指定に努めます。	道路公園課	保存樹指定申請0件、取消申請0件	保存樹指定申請があれば適切に対応する。	樹木等の適切な管理を行った。	B	樹木等の適切な管理を行う。	継続
ため池の保全	ため池の定期点検を実施し、ため池の保全に取り組めます。	治水対策課	弟池の改修工事は令和5年度に完了した。	青池の改修工事に先立ち、基本設計の業務委託を発注する。	青池の改修工事に先立ち、基本設計の業務委託を行った。	B	青池の改修工事に向けて、加古川流域土地改良事務所および地元水利組合と適宜協議を行う。	継続
農地の保全	緑肥植物の活用や減農薬栽培の情報を提供します。	産業振興課	ヘアリーベッチの種子を462.7kg交付し、1,527.1aの面積を栽培している。	ヘアリーベッチを緑肥として栽培を行う情報を提供し、種子の配布を行う。	ヘアリーベッチの種子を567.9kg交付し、1,874.9aの面積を栽培している。	B	ヘアリーベッチを緑肥として栽培し化学肥料の使用量を5割以下に削減を行った団体に、面積に応じて補助金の交付を行う。	継続
農地の保全	農業者等による農地の多面的機能を維持・発揮させるため共同活動を支援します。	産業振興課	田14,238a 畑862aで保全活動を行った。	多面的機能支払交付金を活用し保全活動を支援予定。	田14,238a 畑862aで保全活動を行った。	B	多面的機能支払交付金を活用し保全活動を支援予定。	継続
水質の保全	田んぼダムに取組む農地が増えるように情報発信を行い、せき板設置に関する支援、指導を行います。	治水対策課	阿弥陀小学校5年生を対象に田植え体験、稲刈り体験を実施して農業に関心を持ってもらい、未来の農業を支える人材の育成を行った。	阿弥陀小学校5年生を対象に田植え体験、稲刈り体験を実施して農業に関心を持ってもらい、未来の農業を支える人材の育成を行う。	阿弥陀小学校5年生を対象に田植え体験、稲刈り体験を実施した。	B	阿弥陀小学校5年生を対象に田植え体験、稲刈り体験を実施して農業に関心を持ってもらい、未来の農業を支える人材の育成を行う。	継続
緑地、ため池、農地等の健全な生態系の保全	ため池の水を抜き（かいぼり）、外来生物の捕獲、駆除を行います。	治水対策課	ため池に生息する外来生物を発見次第捕獲した。	ため池に生息する外来生物を発見次第捕獲する。	ため池に生息する外来生物を発見次第捕獲した。	B	ため池に生息する外来生物を発見次第捕獲する。	継続

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 取組進捗状況調査表

<評価>
 A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。
 B:取組、実績、効果ともに過年並である。
 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	担当課	令和5（2023）年度実績	令和6（2024）年度実績			令和7（2025）年度取組状況	令和8（2026）年度取組予定
				内容	結果	評価		
基本目標2 水と緑の恵みに感謝し、人と自然が共生します【自然環境】								
7 健全な水循環の保全								
雨水貯留施設の設置促進	雨水貯留タンクの設置費用の助成を行い、雨水貯留タンクの設置を促進することで、急激な大雨による都市型洪水や、浸水被害の軽減を図るとともに、雨水の利活用を推進します。	治水対策課	雨水貯留タンクの設置費用の助成を9件行った。	雨水貯留タンクを設置する者に対し、設置費用の助成を実施。	雨水貯留タンクの設置費用の助成を5件行った。	B	雨水貯留タンクを設置する者に対し、設置費用の助成を実施。	継続
保水性舗装・透水性舗装の推進	雨水の地下浸透を図ります。（保水性舗装・透水性舗装）	道路公園課	歩道整備時に透水性舗装を実施した。	地域性や現況等を考慮して、可能な範囲では推進する。	歩道整備時に透水性舗装を実施した。	B	地域性や現況等を考慮して、可能な範囲では推進する。	継続
ため池の保全【再掲】	ため池の定期点検を実施し、ため池の保全に取り組めます。【再掲】	治水対策課	市内の農業用ため池17池の定期点検を実施した。	令和6年度は点検対象となるため池は無い。	令和6年度は点検対象となるため池は無い。	B	市内の農業用ため池6池の定期点検を実施する予定。	継続
農地の保全【再掲】	保水能力の高い水田の保全のために、田んぼダムに取組む農地が増えるように情報発信を行い、せき板設置に関する支援、指導を行います。【再掲】	産業振興課	実績なし	保水能力の高い水田の保全のために、田んぼダムに取組む農地が増えるように情報発信を行い、せき板設置に関する支援、指導を行う。	実績なし	C	保水能力の高い水田の保全のために、田んぼダムに取組む農地が増えるように情報発信を行い、せき板設置に関する支援、指導を行う。	継続
8 公園や緑地の管理								
公園の維持・管理	公園の維持、管理を地元団体が管理することで、地域住民に親しみを持ってもらうよう助成を行います。	道路公園課	都市公園指定管理委託料 91,941,000円 公園等維持管理委託料 62,928,715円 環境緑地維持管理委託料 11,023,666円 緑化推進受託事業委託料 8,387,475円 合計174,280,856円	公園、緑地等を管理する中で、地元住民に親しみを持ってもらうよう、清掃等を地元団体に委託する。	162箇所の公園を、地元自治会等に委託した。	B	公園、緑地等を管理する中で、地元住民に親しみを持ってもらうよう、清掃等を地元団体に委託した。	継続
地域資源の活用	登山マップを作成・配布し、情報発信に取り組めます。	シティプロモーション室	高砂市観光交流ビューローが作成した高御位山の登山マップおよび観詰bookを配布し、情報発信に取り組んだ。また、一部私有地を通る登山ルートについて、注意を促す案内を現地に設置した。来訪を検討している方からの問い合わせに対し、適切に対応した。	高砂市観光交流ビューローが作成した高御位山の登山マップを配布し、情報発信に取り組む。また、来訪を検討している方からの問い合わせに対し、適切に対応する。	高砂市観光交流ビューローが作成した高御位山の登山マップを配布し、情報発信に取り組んだ。また、来訪を検討している方からの問い合わせに対し、適切に対応した。	B	高砂市観光交流ビューローが作成した高御位山の登山マップを配布し、情報発信に取り組む。また、来訪を検討している方からの問い合わせに対し、適切に対応する。	継続
地域資源の活用	国史跡整備事業を実施し、地域資源の適正な管理や積極的な活用を図ります。	生涯学習課	国史跡整備基本計画にもとづき、自然環境の保全に配慮しながら、高砂市と生石神社が史跡整備工事を実施した。	国史跡整備基本計画にもとづき、自然環境の保全に配慮しながら、高砂市が史跡整備工事等を実施する。	国史跡整備基本計画にもとづき、自然環境の保全に配慮しながら、高砂市が史跡整備工事を実施した。	B	事業終了につき取組なし	廃止

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 取組進捗状況調査表

<評価>
 A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。
 B:取組、実績、効果ともに過年並である。
 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	担当課	令和5（2023）年度実績	令和6（2024）年度実績			令和7（2025）年度取組状況	令和8（2026）年度取組予定
				内容	結果	評価		
基本目標2 水と緑の恵みに感謝し、人と自然が共生します【自然環境】								
9 生物多様性保全								
市の自然の保全活動（山、ため池、海・川）	関係機関と調整し、本市の自然環境について情報発信を行います。	環境政策課	市ノ池公園にて開催し、市内親子6組19名（小学生8名、保護者9名、未就学児2名）が参加した。	見る・聞く・触るなど、自然を直接体験するネイチャーゲームを通して、向島公園及び高砂海浜公園にある海や木々の自然を体験し、環境に関する意識を変革するきっかけとする。	向島公園及び高砂海浜公園にて開催し、市内親子7組17名（小学生8名、保護者7名、未就学児2名）が参加した。	B	見る・聞く・触るなど、海や木々の自然を直接体験するネイチャーゲームを通じて、子ども達の環境保全意識の向上を図る。	継続
動植物に関する情報の収集・発信	市域に生育・生息する固有の植物・生物、生態系について、情報を収集・整理・発信していきます。	環境政策課	市ノ池公園にて開催し、市内親子6組19名（小学生8名、保護者9名、未就学児2名）が参加した。	見る・聞く・触るなど、自然を直接体験するネイチャーゲームを通して、向島公園及び高砂海浜公園にある海や木々の自然を体験し、環境に関する意識を変革するきっかけとする。	向島公園及び高砂海浜公園にて開催し、市内親子7組17名（小学生8名、保護者7名、未就学児2名）が参加した。	B	見る・聞く・触るなど、海や木々の自然を直接体験するネイチャーゲームを通じて、子ども達の環境保全意識の向上を図る。	継続
地域資源の保全	地域資源の適正な管理や積極的な活用を図ります。	環境政策課	生態系等の影響について、情報収集した。	生態系等の影響について、情報収集する。	生態系等の影響について、情報収集した。	B	生態系等の影響について、情報収集する。	継続
外来生物対策	ため池で池の水を抜き（かいぼり）、外来生物（ミシシippアカミミガメ（通称ミドリガメ）等）の捕獲、駆除を行います。	治水対策課	ため池に生息する外来生物を発見次第捕獲した。	ため池に生息する外来生物を発見次第捕獲する。	ため池に生息する外来生物を発見次第捕獲した。	B	ため池に生息する外来生物を発見次第捕獲する。	継続
外来生物対策	特定外来生物について、アライグマやヌートリアなどの捕獲、駆除を行うとともに、ナガエツルノゲイトウなどについて、注意喚起の情報発信を行います。	治水対策課	ナガエツルノゲイトウについて、各水利組合に対して注意喚起の情報発信を行った。	ナガエツルノゲイトウについて、各水利組合に対して注意喚起の情報発信を行う。	ナガエツルノゲイトウについて、各水利組合に対して注意喚起の情報発信を行った。	B	ナガエツルノゲイトウについて、各水利組合に対して注意喚起の情報発信を行う。	継続
「豊かな海」を目指す取組の推進	海底耕耘、海底清掃、アサリの放流、藻場の育成、クマエビ・ガザミなどの種苗放流等の取組を促進します。	産業振興課	高砂市漁業組合連合会で、クロアワビ種苗1,500個、ヒラメ種苗22,000尾、ガザミ種苗300,000尾、キジハタ種苗4,000尾、クマエビ種苗120,000尾、サザエ種苗1,500個、マコガレイ種苗22,000尾の放流。高砂市豊かな海を守る会で、それぞれ35haを海底耕耘及び清掃活動、藻場育成施設を15haに設置、水質改善のためハマグリ732kgを放流、また活動区域である93.75haの効果調査を行った。	海底耕耘、海底清掃、アサリの放流、藻場の育成、クマエビ・ガザミなどの種苗放流等の取組を促進する。	高砂市漁業組合連合会で、クロアワビ種苗1,500個、ヒラメ種苗22,000尾、ガザミ種苗47,000尾、キジハタ種苗4,000尾、クマエビ種苗143,000尾、サザエ種苗1,500個、マコガレイ種苗31,000尾マナマコ5,000個の放流。高砂市豊かな海を守る会で、それぞれ35haを海底耕耘及び清掃活動、藻場育成施設を15haに設置、水質改善のためハマグリ732kgを放流、また活動区域である93.75haの効果調査を行った。	A	海底耕耘、アサリの放流、藻場の育成、クマエビ・ガザミなどの種苗放流等の取組を促進する。	継続

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 取組進捗状況調査表

<評価>
 A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。
 B:取組、実績、効果ともに過年並である。
 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	担当課	令和5（2023）年度実績	令和6（2024）年度実績			令和7（2025）年度取組状況	令和8（2026）年度取組予定
				内容	結果	評価		
基本目標3 持続可能な脱炭素社会をつくります【地球環境】								
10 再生可能エネルギーの導入促進								
地域協議会の実施	地球温暖化対策地域協議会を年1回開催し、地球温暖化対策について協議を行います。	環境政策課	地球温暖化対策地域協議会を1回開催し、計画の進捗管理や補助金の実績について協議を行った。	地球温暖化対策地域協議会を開催し、地球温暖化対策について協議する。	地域協議会は開催できなかった。	C	地球温暖化対策地域協議会を開催し、地球温暖化対策について協議する。	継続
地球温暖化に関する啓発及び情報発信	ホームページや広報誌等において、再生可能エネルギー推進のお知らせを掲載するとともに、補助制度や市による再生可能エネルギーの活用状況を公開します。	環境政策課	ホームページや広報誌で再生可能エネルギー推進を啓発し、市の補助制度を紹介し、再エネ設備の導入を推進した。	ホームページや広報誌で再生可能エネルギー推進の啓発をするとともに、市の補助制度（家庭用蓄電池システム及び太陽光発電システムとの同時設置導入補助）を紹介する。	ホームページや広報誌で再生可能エネルギー推進を啓発し、市の補助制度を紹介し、再エネ設備の導入を推進した。	B	ホームページや広報誌で再生可能エネルギー推進の啓発をするとともに、市の補助制度（家庭用蓄電池システム及び太陽光発電システムとの同時設置導入補助）を紹介する。	継続
再生可能エネルギーの導入推進	市有施設への太陽光発電の導入を検討します。	環境政策課施設担当課	曽根地域交流センター、福祉総合相談センターに導入。	市有施設への太陽光発電の導入を検討する。	市有施設への太陽光発電の導入を検討した。	B	消防本部庁舎に導入予定。	継続
再生可能エネルギーの導入推進	市有施設の新築の際はZEBの積極的な採用を検討します。	環境政策課施設担当課	策定した公共施設等への再エネ・省エネ設備導入方針に基づき、積極的な採用を検討している。	策定した公共施設等への再エネ・省エネ設備導入方針に基づき、積極的な採用を検討していく。	策定した公共施設等への再エネ・省エネ設備導入方針に基づき、積極的な採用を検討した。	B	策定した公共施設等への再エネ・省エネ設備導入方針に基づき、積極的な採用を検討している。	継続
再生可能エネルギーの導入推進	市民・事業者の再生可能エネルギーの導入に対して支援を行います。	環境政策課	蓄電池25件、太陽光19件、蓄電池+太陽光40件の補助金交付を行った。事業者支援については、中小事業者への支援に関して6件の申請があった。	市民に対して、家庭用蓄電池システム及び太陽光発電の設置について導入補助を実施する。事業者については、事業者脱炭素化設備等導入の支援制度を実施する。	蓄電池39件、太陽光14件、蓄電池+太陽光39件の補助金交付を行った。事業者支援については、中小事業者への支援に関して 件の申請があった。	B	市民に対して、家庭用蓄電池システム及び太陽光発電の設置について導入補助を実施する。事業者については、事業者脱炭素化設備等導入の支援制度を実施する。	継続
地球温暖化に関する啓発及び情報発信	国、県、その他団体等が行う補助制度について情報提供を行い、利用を促します。	環境政策課	ホームページに国等の補助制度の情報提供を行った。	国等が行う補助制度について情報提供を行う。	国等の補助制度をホームページに掲載している。	B	国等の補助制度をホームページに掲載している。	継続
再生可能エネルギーの導入推進	東播磨臨海広域クリーンセンター（エコクリーンピアはりま）を本格稼働し、ごみに含まれるバイオマスを利用した発電を行うとともに、地域への供給を検討します。	環境政策課	電力地産地消事業について2市2町行政間で実施すべきと結論付けた。地域新電力会社の有利性を確認しつつ、リスク等について次年度に詳細検討することとした。	2市2町共同で電力地産地消事業を行うこと及び当該事業の実施にあたり、地域新電力会社の設立事業を実施する。	電力地産地消事業について地域新電力会社（第三セクター）を設立して事業を進める方向性を決定し、2市2町間による基本協定を締結した。	A	東播磨臨海広域行政協議会において公募型プロポーザルを実施し、パートナー候補者を選定した上で、各市町で出資金予算を上程し、議会承認を経て地域新電力会社を年度内に設立する。	継続
再生可能エネルギーの導入推進	再生可能エネルギー由来の電力の購入を検討します。	環境政策課施設担当課	エコクリーンピアはりまの電力地産地消事業について2市2町行政間で実施すべきと結論付けた。地域新電力会社の有利性を確認しつつ、リスク等について次年度に詳細検討することとした。	2023年度に引き続き電力地産地消事業に係る詳細検討を行い、事業実施の可否及びその方法について2市2町間で合意形成を図る。	2市2町共同で電力地産地消事業を行うこと及び当該事業の実施にあたり、地域新電力会社を設立することが決定された。よって検討段階は終了し事業実施段階に移行する。	A	東播磨臨海広域行政協議会において公募型プロポーザルを実施し、パートナー候補者を選定した上で、各市町で出資金予算を上程し、議会承認を経て地域新電力会社を年度内に設立する。	継続
再生可能エネルギーの導入推進	PPAを利用した太陽光発電について検討します。	環境政策課施設担当課	PPAを利用した太陽光発電について引き続き検討している。	PPAを利用した太陽光発電について引き続き検討する。	PPAを利用した太陽光発電について引き続き検討した。	B	PPAを利用した太陽光発電について引き続き検討している。	継続
再生可能エネルギーの導入推進	避難所への再生可能エネルギーの導入を検討します。	環境政策課施設担当課	PPA事業者から避難所への再エネ導入の提案を受け、調査検討、協議を行った。	避難所への再エネ導入について、調査検討、協議を行う。	避難所への再エネ導入について、調査検討、協議を行った。	B	避難所への再エネ導入について、調査検討、協議を行っている。	継続

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 取組進捗状況調査表

<評価>
 A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。
 B:取組、実績、効果ともに過年並である。
 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	担当課	令和5（2023）年度実績	令和6（2024）年度実績			令和7（2025）年度取組状況	令和8（2026）年度取組予定
				内容	結果	評価		
基本目標3 持続可能な脱炭素社会をつくります【地球環境】								
11 省エネルギー行動の促進								
省エネルギー機器導入の推進	ホームページや広報誌等において、省エネルギー機器、省エネルギーの方法や効果等について広く情報提供を行います。	環境政策課	ホームページで、省エネルギー機器、省エネルギーの方法や効果等について広く情報提供を行った。	ホームページや広報誌等において、省エネルギー機器、省エネルギーの方法や効果等について広く情報提供を行う。	ホームページで、省エネルギー機器、省エネルギーの方法や効果等について広く情報提供を行った。	B	ホームページや広報誌等において、省エネルギー機器、省エネルギーの方法や効果等について広く情報提供を行う。	継続
省エネルギー機器導入の推進	市民・事業者の省エネルギー機器の導入に対して支援を行います。	環境政策課	省・再エネルギーを推進と、温室効果ガス削減に向け、蓄電池システムに対して設置補助を実施した。（84件6,180千円）	省・再エネ機器の導入支援として、蓄電池システム、太陽光発電システム、省エネ家電（冷蔵庫、エアコン、LED照明）に対して補助を実施する。	省・再エネルギーを推進と、温室効果ガス削減に向け、蓄電池システム（92件6,530千円）及び省エネ家電（432件12,000千円）に対して設置補助を実施した。	B	省・再エネ機器の導入支援として、蓄電池システム、太陽光発電システム、省エネ家電（冷蔵庫、エアコン、LED照明）に対して補助を実施する。	継続
省エネルギー機器導入の推進	市有施設の照明のLED化を検討します。	環境政策課 施設担当課	5施設でLED照明を導入、2施設で一部導入。	公共施設の照明をLED化を検討する。阿弥陀こども園で建て替えによる導入を予定。	阿弥陀こども園にLEDを導入した。	B	消防本部庁舎、伊保地域交流センター、及びし尿処理施設へLED導入予定。	継続
省エネルギー機器導入の推進	国、県、各種団体が実施する各種の機器設置への補助制度について情報提供を行い、利用を促します。	環境政策課	ホームページに国等の補助制度の情報提供を行った。	国等が行う補助制度について情報提供を行う。	ホームページに国等の補助制度の情報提供を行った。	B	国等が行う補助制度について情報提供を行う。	継続
省エネルギー機器導入の推進	ESCO事業等を利用し市有施設の省エネ改修を進めます。	環境政策課 施設担当課	ESCO事業を利用できる省エネ改修に該当するものが今のところない。	ESCO事業を利用できる省エネ改修に該当するものが今のところないが、情報収集に努める。	ESCO事業を利用できる省エネ改修に該当するものが今のところない。	B	ESCO事業を利用できる省エネ改修に該当するものが今のところないが、情報収集に努めている。	継続
省エネルギー機器導入の推進	事業者に対しESCO事業や省エネ診断の情報提供を行い、利用を検討します。	環境政策課	ESCO事業や省エネ診断をホームページに掲載している。	ESCO事業や省エネ診断の情報収集し利用を検討する。	ESCO事業や省エネ診断をホームページに掲載している。	B	ESCO事業や省エネ診断の情報収集し利用を検討している。	継続
エコドライブの普及啓発	エコドライブの実施について、ホームページや広報誌において啓発を行います。	環境政策課	啓発グッズの配布や環境負荷の軽減に配慮した自動車使用の呼びかけを広報たかさごに掲載し、環境フェアにてエコドライブシミュレーターを参加者に体験してもらうことでエコドライブを広く呼びかけた。	エコドライブの実施について、ホームページや広報誌で啓発を行う。	エコドライブの実施について、ホームページや広報誌で啓発を行った。	B	エコドライブの実施について、ホームページや広報誌で啓発を行っている。	継続
省エネルギー行動（節電、省CO ₂ ）の促進	各施設学校等でゴーヤの栽培を促進し、緑のカーテンの育成に取組みます。	環境政策課	環境政策課から各施設学校等に対してゴーヤの苗を配布することで、ゴーヤの栽培を促進し、緑のカーテンの育成に取組むことができた。	各施設学校等でゴーヤの栽培を促進し、緑のカーテンの育成に取組む。	環境政策課から各施設学校等に対してゴーヤの苗を配布することで、ゴーヤの栽培を促進し、緑のカーテンの育成に取組むことができた。	B	環境政策課から各施設学校等に対してゴーヤの苗を配布した。	継続
省エネルギー行動（節電、省CO ₂ ）の促進	連携中枢都市圏事業として啓発に取組みます。	環境政策課	連携できる事業がなかった。	現状、連携できる事業がないが、連携中枢拠点都市圏担当者会議で情報収集し、連携事業について協議する。	連携できる事業がなかったが、連携中枢拠点都市圏担当者会議で情報収集し、連携事業について協議した。	B	現状、連携できる事業がないが、連携中枢拠点都市圏担当者会議で情報収集し、連携事業について協議している。	継続

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 取組進捗状況調査表

<評価>
 A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。
 B:取組、実績、効果ともに過年並である。
 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	担当課	令和5（2023）年度実績	令和6（2024）年度実績			令和7（2025）年度取組状況	令和8（2026）年度取組予定
				内容	結果	評価		
基本目標3 持続可能な脱炭素社会をつくります【地球環境】								
12 脱炭素型まちづくりの推進								
省エネルギー行動（環境配慮住宅）の促進	CASBEEの届出や緑化の届出、長期優良住宅認定申請、低炭素建築物認定申請等に対し、法令に基づき適正な審査を行います。	建築住宅課	緑化届出 0件 CASBEE届出 1件 建築物省エネ法届出 9件 認定 3件	法令に基づき適正な審査を行う。	緑化届出 4件 CASBEE届出 3件 建築物省エネ法届出 12件、 認定 1件	A	法令に基づき適正な審査を行う。	継続
省エネルギー行動（環境配慮住宅）の促進	CASBEEの届出や緑化の届出、長期優良住宅認定申請、低炭素建築物認定申請等に対し、法令に基づき適正な審査を行います。	建築住宅課	長期優良住宅認定申請 130件 低炭素建築物認定申請 16件	法に基づき適正な審査を行う。	長期優良住宅認定申請 201件 低炭素建築物認定申請 18件	A	法に基づき適正な審査を行う。	継続
省エネルギー行動（環境配慮住宅）の促進	ZEB、ZEHに関する情報提供を行います。	環境政策課	ホームページ等で情報発信している。	ホームページ等で情報発信する。	ホームページ等で情報発信している。	B	ホームページ等で情報発信している。	継続
次世代自動車の普及啓発	公用車への次世代自動車の導入を促進します。	契約管財課	電気自動車導入へ向け、EVの市場動向などの情報収集を行った。	今年度公用車の購入に当たり、PHEV1台を導入する。	電気自動車導入へ向け、EVの市場動向などの情報収集を行った。また、公用車としてPHEV1台を導入した。	B	電気自動車導入へ向け情報収集するため、民間企業主催のEV試乗会に参加した。また、公用車購入に当たり、EV1台を発注した。	継続
次世代自動車の普及啓発	次世代自動車の普及のため、省エネ性能や効果などを広く情報提供するとともに、導入支援を検討します。	環境政策課	次世代自動車等購入補助金制度を創設し、EV47台、PHEV23台に補助を実施し、普及啓発を行った。	次世代自動車の普及啓発するとともに、導入支援制度を実施する。	次世代自動車等購入補助金制度を実施し、EV28台、PHEV18台、V2H2台に補助をし、普及啓発を行った。	B	次世代自動車の普及啓発するとともに、導入支援制度を実施している。	廃止
次世代自動車の普及啓発	電気自動車の充電施設の整備を進めます。	環境政策課	電気自動車の補助金申請に対し、充電器の案内チラシを入れて送付した。1年間で延べ使用回数898回、1日平均2.5人が利用した。	本庁舎に設置した充電設備の利用促進とともに、市域の設置について検討する。	電気自動車の補助金申請に対し、充電器の案内チラシを入れて送付した。1年間で延べ使用回数640回、1日平均1.75人が利用した。	B	本庁舎に設置した充電設備の利用促進とともに、市域の設置について検討している。	継続
地産地消（農業）の推進	地元でとれた農作物の直売所や地元小売店への出荷や学校給食用への利用を促します。	産業振興課	6.5haの農地で栽培した野菜を直売所、学校給食用に出荷するように指導した。	地元で採れた農作物の直売所や地元小売店への出荷や学校給食用への利用を促進するため、農会長が集まる会議においての作物の出荷販売に関する各種交付金の説明を行い、利用を促す。	3.68haの農地で栽培した野菜を直売所、学校給食用に出荷販売を行った。	B	地元で採れた農作物の直売所や地元小売店への出荷や学校給食用への利用を促進するため、農会長が集まる会議においての作物の出荷販売に関する各種交付金の説明を行い、利用を促す。	継続
地産地消（漁業）の推進	市内で開催しているイベントへの地元漁協の出店を推進します。	産業振興課	イベントの開催時期に出品物の生産時期が間に合わず出店は見送った。	市内で開催しているイベントへの地元漁協の出店を推進します。	イベントの開催時期に出品物の生産時期が間に合わず出店は見送った。	B	市内で開催しているイベントへの地元漁協の出店を推進します。	継続
フロンガスの適正管理	空調機類のメンテナンスやフロンガス回収に関する情報提供を行います。	環境政策課	フロン等に関する内容についてホームページで周知している。	フロン等に関する内容についてホームページで周知する。	フロン等に関する内容についてホームページで周知している。	B	フロン等に関する内容についてホームページで周知している。	継続
公共交通機関の利用推進	駐輪場の整備を進めるとともに、ノーマーカーデーの実施への協力を呼びかけます。	環境政策課 土木総務課 都市政策課	・山電曾根駅前駐輪場の整備工事が完了した。 ・「マイバス・マイ電車の日」の定着を目指し引き続き、周知を行った。	・JR根駅前自転車駐車場駐車場拡張の整備を実施。（R6.8月完成） ・「マイバス・マイ電車の日」の定着を目指し引き続き、周知を行う。	「マイバス・マイ電車の日」の定着を目指し引き続き、周知を行った。	B	「マイバス・マイ電車の日」の定着を目指し引き続き、周知を行う。	継続

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 取組進捗状況調査表

<評価>
 A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。
 B:取組、実績、効果ともに過年並である。
 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	担当課	令和5（2023）年度実績	令和6（2024）年度実績			令和7（2025）年度取組状況	令和8（2026）年度取組予定
				内容	結果	評価		
基本目標3 持続可能な脱炭素社会をつくります【地球環境】								
自転車活用の推進	「高砂市自転車活用推進計画」に基づき、サイクルツーリズムの推進、市民の健康増進を促進します。	土木総務課	駅前の周知看板の設置により利用の広報を行い、レンタサイクルは事業者が運営した。	高砂ちゃいくりんぐマップによる自転車及びレンタサイクルの活用促進	駅前の周知看板の設置により利用の広報を行い、レンタサイクルは事業者が引き続き運営している。	B	「高砂市自転車活用推進計画」に基づき、サイクルツーリズムの推進、市民の健康増進を促進します。	継続
空き家の利活用	高砂市空き家バンク制度及び高砂市空き家活用支援事業により空き家の利活用を推進します。	建築住宅課	空き家バンク登録件数 6件、成約件数 3件 空き家活用支援事業補助件数 4件	高砂市空き家バンク制度や高砂市空き家活用支援事業により空き家の利活用を推進する。	空き家バンク登録件数4件、成約件数2件 空き家活用支援事業補助件数0件	A	高砂市空き家バンク制度や高砂市空き家活用支援事業により空き家の利活用を推進する。	継続
炭素吸収に係る取組の推進	脱炭素エネルギーの調達、カーボンオフセットによる吸収量の調達や脱炭素技術等の技術動向を踏まえた炭素吸収による取組を進めます。	環境政策課	炭素吸収に係る取組について、調査研究を行った。	炭素吸収に係る取組について、調査研究を行う。	炭素吸収に係る取組について情報収集した。	B	多可町と「たかたか連携」協定を締結し、多可町の森林整備を行い、カーボンオフセットによる吸収量の調達を行っている。	継続
省エネルギー行動（環境配慮住宅）の促進	既存住宅省エネ化促進事業により住宅ストックの省エネ化を促進します。	建築住宅課	省エネ改修工事費補助件数 1件	既存住宅の省エネ改修に係る計画策定費及び工事費の補助を行う。	省エネ改修工事費補助件数4件	A	既存住宅の省エネ改修に係る計画策定費及び工事費の補助を行う。	継続
13 廃棄物の減量と再資源化								
ごみ減量化の推進	出前講座、ごみ処理施設の見学会、環境学習等を実施し、市民の意識向上に取組めます。	エコクリーンピアはりま（計画管理）	指定ごみ袋制度を令和6年3月から導入した。（指定ごみ袋制度導入に係る説明会や出前講座を54回実施するとともに、リーフレットや指定ごみ袋サンプルを全戸配布するなど積極的な周知活動を実施した。） ・施設見学について、小学校、その他団体・個人で合計4,085人の受け入れを行った ・環境学習（リサイクル講座）では、合計1,120人が参加した。	出前講座、ごみ処理施設の見学、環境学習等を実施し、市民への周知・意識向上に取組む。	出前講座を8回実施し、高砂市のごみ処理状況等について説明した。 エコクリーンピアはりまの施設見学を、小学校を含む団体や個人を対象に実施し、4,044人が参加した。 環境学習リサイクル講座を実施し、1,027人が参加した。	B	出前講座、ごみ処理施設の見学、環境学習等を実施し、ごみ減量化について、市民への周知・意識向上に取組んでいる。	継続
ごみ減量化の推進	生ごみの減量化（水切りグッズ等の配布）を図ります。	エコクリーンピアはりま（計画管理）	7月に本庁、各地区支所、エコクリーンピアはりまにおいて水切り袋ストックングの配布（5,000袋）配布した。	10月に本庁、各地域交流センター、エコクリーンピアはりまにおいて野菜保持袋を配布する。	食品ロスの削減に効果のある野菜・果物の鮮度保持袋を、食品ロス削減月間に合わせて、本庁、各地域交流センター、エコクリーンピアはりままで配布することで啓発できた。	B	食品ロス削減月間に合わせて、本庁、各地域交流センター、エコクリーンピアはりまにおいて野菜・果物の鮮度保持袋を配布する。	継続
ごみ減量化の推進	ダンボールコンポストの普及や電動式生ごみ処理機購入費の助成を行い、生ごみの減量化を図ります。	エコクリーンピアはりま（計画管理）	・7月にダンボールコンポストを51個配布した。 ・電動式生ごみ処理機購入助成金を交付 17件	・7月にダンボールコンポストを配布する。 ・電動式生ごみ処理機購入助成金を交付する。	7月にダンボールコンポストを63個配布した。 電動式生ごみ処理機購入費の助成を予算上限額の25件行った。	A	7月にダンボールコンポストを45個配布し、生ごみの堆肥化を推進した。 生ごみの減量化に効果のある電動式生ごみ処理機購入費の助成を、予算上限に達するまでの間、通年で実施している。	継続

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 取組進捗状況調査表

<評価>
 A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。
 B:取組、実績、効果ともに過年並である。
 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	担当課	令和5（2023）年度実績	令和6（2024）年度実績			令和7（2025）年度取組状況	令和8（2026）年度取組予定
				内容	結果	評価		
基本目標3 持続可能な脱炭素社会をつくります【地球環境】								
再資源化の推進	事業者に対し、「事業系ごみ処理マニュアル」を配布し、事業者への周知に取組みます。	エコクリーンピ アはりま (計画管理)	事業系ごみ処理マニュアルをホームページに掲載するとともに随時配布した。	事業系ごみ処理マニュアルをホームページに掲載するとともに、適宜事業者に配布し周知に取組む。	事業系ごみ処理マニュアルをホームページに掲載し周知するとともに、問合せ時にホームページの案内や冊子の配布を行った。	B	事業系ごみ処理マニュアルをホームページに掲載するとともに、一般廃棄物処理業許可業者に冊子を渡し、顧客に指導してもらう等、資源化やごみの適正排出に取り組んでいる。	継続
廃棄物の適正処理	ごみの自己搬入時においては展開検査を実施し、ごみの適正排出の指導を行います。	エコクリーンピ アはりま (計画管理)	平均1日5台展開検査を実施し、ごみの適正排出の指導を実施した。	平均1日5台展開検査を実施し、ごみの適正排出の指導を実施する。	平均1日5台展開検査を実施し、ごみの適正排出の指導を実施した。	B	平均1日5台展開検査を実施し、ごみの適正排出の指導に努めている。	継続
再資源化の推進	ごみの分け方・出し方の全戸配布、ごみ分別辞典・アプリによる情報配信を行い、ごみの減量・再資源化の周知啓発を行います。	エコクリーンピ アはりま (計画管理)	ごみの分け方・出し方の全戸配布、ごみ分別辞典・アプリによる情報配信を行い、ごみの減量・再資源化の周知啓発を行った。	ごみの分け方・出し方の全戸配布、ごみ分別辞典・アプリによる情報配信を行い、ごみの減量・再資源化の周知啓発を行う。	ごみの分け方・出し方の全戸配布、ごみ分別辞典・アプリによる情報配信を行い、ごみの減量・再資源化の周知啓発を行った。	B	ごみの分け方・出し方の全戸配布、ごみ分別辞典・アプリによる情報配信を行い、ごみの減量・再資源化の周知啓発を行っている。	継続
再資源化の推進	不用品のリユースを推進します。	エコクリーンピ アはりま (計画管理)	ジモティー等のフリマサイトアプリの活用を周知するとともに、不要となったベビー用品の提供を呼びかけた。令和5年6月から不要となったベビー用品の常時貸出を実施した。	ジモティー等のフリマサイトアプリの活用を周知するとともに、不要となったベビー用品の提供を呼びかける。	ジモティー等のフリマサイトアプリの活用を周知するとともに、不要となったベビー用品の提供を呼びかけた。	B	パソコンを含む小型家電品のリサイクル民間事業者、家電リサイクル法に係る家電4品目のリサイクル民間事業者、不要品のリユースを推進している民間事業者とそれぞれ協定を締結し、協力連携することで、不要品のリユースを推進する。また、ジモティーの活用の周知や、ベビー用品のリユース事業を引き続き実施している。	継続
再資源化の推進	紙類・布類の分別徹底に取り組むとともに、拠点回収及び店頭回収の利用推進により、使用済み小型家電や食品トレイの再資源化を推進します。	エコクリーンピ アはりま (計画管理)	紙類の分別徹底のために、本庁、各地区支所において、雑がみリサイクル袋を随時配布した。また、分別徹底、再資源化の推進についてホームページや広報誌等で周知した。	紙類・布類の分別徹底に取り組むとともに、拠点回収及び店頭回収の利用推進により、使用済み小型家電や食品トレイの再資源化を推進する。	紙類の分別徹底のために、本庁、地域交流センターにおいて、雑がみリサイクル袋を随時配布した。また、分別徹底、再資源化の推進についてホームページや広報誌等で周知した。	B	紙類・布類の分別徹底に取り組むとともに、拠点回収及び店頭回収の利用推進により、使用済み小型家電や食品トレイの再資源化を推進している。	継続
再資源化の推進	主に事業者から排出される剪定枝・草の再資源化、機密書類の再資源化を図ります。	エコクリーンピ アはりま (計画管理)	1,456トンの剪定枝・草、49.9トンの機密書類を再資源化した。	主に事業者から排出される剪定枝・草の再資源化及び機密書類の再資源化を図る。	1,537トンの剪定枝・草及び48.9トンの機密書類を資源化した。	B	主に事業者から排出される剪定枝・草の資源化及び市内事業所から発生する機密書類の資源化を行っている。	継続
廃棄物の適正処理	ごみステーションの排出状況パトロールや資源ごみの持ち去り対応を行います。	エコクリーンピ アはりま (計画管理)	資源物持ち去りに対するパトロールを実施した。	ごみステーションの排出状況パトロールや資源ごみの持ち去り対応を行う。	資源物の持ち去りに対するパトロールを実施した。	B	ごみステーションの排出状況パトロールや資源ごみの持ち去り対応を行っている。	継続
廃棄物の適正処理	関係機関等と協力し、不法投棄パトロール等を実施します。	エコクリーンピ アはりま (計画管理)	関係機関等と協力し、不法投棄パトロール等を実施した。	関係機関等と協力し、不法投棄パトロール等を実施する。	関係機関等と協力し、不法投棄パトロール等を実施した。	B	関係機関等と協力し、不法投棄パトロール等を実施する。	継続
廃棄物の適正処理	マイバッグ、マイ箸、マイボトルなどの利用推進によりごみの排出抑制を図ります。	エコクリーンピ アはりま (計画管理)	マイバッグについて、市民に定着したため取組を終了した。	廃止につき、取組なし	-	-	-	廃止
資源ごみ集団回収の推進	資源ごみ集団回収活動への支援（奨励金の交付）を行います。	エコクリーンピ アはりま (計画管理)	集団回収活動の実績として95団体が519回実施した。	資源ごみ集団回収活動への支援（奨励金の助成）を行う。	92団体に奨励金を交付した。	B	資源ごみ集団回収活動への支援（奨励金の助成）を行っている。	継続

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 取組進捗状況調査表

<評価>
 A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。
 B:取組、実績、効果ともに過年並である。
 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	担当課	令和5（2023）年度実績	令和6（2024）年度実績			令和7（2025）年度取組状況	令和8（2026）年度取組予定
				内容	結果	評価		
基本目標3 持続可能な脱炭素社会をつくります【地球環境】								
食品ロスの削減	フードドライブの実施や「たかさご食べきり運動」の推進などにより、食品ロスの削減を図ります。	エコクリーンピアはりま（計画管理）	フードドライブを8月30日～9月1日及び令和6年1月24日～26日に実施し、合計1,292.3kgの食品の提供があった。また、ホームページで「たかさご食べきり運動」について周知した。	フードドライブの実施や「たかさご食べきり運動」の推進などにより、食品ロスの削減を図る。	フードドライブを9月9日～11日及び令和7年1月20日～26日に実施し、合計1,063.5kgの食品の提供があった。また、ホームページで「たかさご食べきり運動」について周知した。	B	フードドライブの実施や「たかさご食べきり運動」の推進などにより、食品ロスの削減を図る。	継続
プラスチックごみの削減	レジ袋やストロー等のワンウェイプラスチック製品の使用削減を広く求めています。	エコクリーンピアはりま（計画管理）	ワンウェイプラスチック製品の使用削減についてホームページ等で周知した。	レジ袋やストロー等のワンウェイプラスチック製品の使用削減について、ホームページで周知する。	ワンウェイプラスチック製品の使用削減についてホームページ等で周知した。	B	レジ袋やストロー等のワンウェイプラスチック製品の使用削減について、ホームページで周知している。	継続
14 気候変動への適応								
適応策に係る情報収集	気候変動の現状と市民・事業者が実施可能な適応策をホームページ等により広く情報提供します。	環境政策課	国・県等主催の地球温暖化対策に関する研修会に参加した。	国・県等主催の球温暖化対策に関する研修会等に参加し、情報収集する。	国・県等主催の地球温暖化対策に関する研修会に参加した。	B	国・県等主催の球温暖化対策に関する研修会等に参加し、情報収集している。	継続
適応策に係る情報収集	熱中症予防に関する情報提供を進めます。	健康増進課	かみかみ百歳体操の訪問などでチラシを配布し、情報提供を行った。	かみかみ百歳体操の訪問や健康大学などでのチラシ配布や、たかさごナビ・市公式LINEで熱中症に関する情報提供を行う。	乳幼児健診・出前講座・かみかみ百歳体操・健康大学等でのチラシ配布や、広報・たかさごナビ・市公式LINEで熱中症に関する情報提供を行った。	B	乳幼児健診・出前講座・かみかみ百歳体操・健康大学等でのチラシ配布や、広報・たかさごナビ・市公式LINEで熱中症に関する情報提供を行う。	継続
ヒートアイランド対策の実施	公園、公共施設、街路樹などのみどりを適切に管理します。	道路公園課	樹木等の適切な管理を行った。	樹木等の適切な管理を行う。	樹木等の適切な管理を行った。	B	樹木等の適切な管理を行う。	継続
ヒートアイランド対策の実施	家庭や事業所の緑化を促進します。	環境政策課	市内3か所で成果を展示しコンテストを行った。	緑のカーテンコンテストを展示し、啓発。一般投票により、表彰する。	市内3か所で成果を展示しコンテストを行った。	B	市内3か所で成果を展示しコンテストを行う。	継続
気候変動適応策の推進	ハザードマップを広く周知するとともに、定期的に見直します。	危機管理室	出前講座等を、43回1,562人の参加を得て実施した。	ハザードマップの活用方法や適切な避難行動がとれるよう検討する「マイ避難カード」作成を出前講座等の形式で実施する。	出前講座等を28回、1,772人の参加を得て実施した。	B	ハザードマップの活用方法や適切な避難行動がとれるよう検討する「マイ避難カード」作成を出前講座等の形式で実施する。	継続
気候変動適応策の推進	土砂災害、洪水被害、内水氾濫への防災・減災対策を実施します。	治水対策課	護岸改修16m実施、松村川防潮水門・排水機場完成	土砂災害、洪水被害、内水氾濫への防災・減災対策を実施する。	鹿島排水機場 水門撤去	B	鹿島排水機場 建屋・導流堤を撤去中	継続
災害廃棄物の適正処理の推進	高砂市災害廃棄物処理計画を策定し、迅速かつ適正な処理を推進します。	エコクリーンピアはりま（計画管理）	高砂市災害廃棄物処理計画を令和6年2月に策定した。	・災害廃棄物の処理等の研修参加により、職員の人材育成に努める。 ・東播地域で降雹被害を受けたことにより、2市2町の担当者間で調整・連携を図り、減免対応を行うなど、被害を受けた住民を支援する。	・災害廃棄物処理等の研修に参加することにより、職員の人材育成に努める。 ・東播地域で降雹被害を受けたことにより、2市2町の担当者間で調整・連携を図り、減免対応を行うなど、被害を受けた住民を支援した。	B	災害廃棄物の処理等の研修参加により、職員の人材育成に努める。 災害発生時には、2市2町の担当者間で調整・連携を図り、減免対応を行うなど、被害を受けた住民を支援する。	継続

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 取組進捗状況調査表

<評価>
 A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。
 B:取組、実績、効果ともに過年並である。
 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	担当課	令和5（2023）年度実績	令和6（2024）年度実績			令和7（2025）年度取組状況	令和8（2026）年度取組予定
				内容	結果	評価		
基本目標4 学びを通じ、環境行動力を育みます【環境学習】								
15 事業における環境保全活動								
事業所における環境学習	事業者と連携し、小学生、中学生を対象に「エコ教室サポートガイド事業」を実施します。	環境政策課	エコクッキング（大阪ガスネットワーク㈱、4回、318名）自然エネルギーを利用した発電体験学習（J-POWERジェネレーションサービス㈱、1回、43人）地球温暖化クイズと、「電気自動車」の解説・体験乗車（市環境政策課、1回、128人）	事業者と連携し、小学生、中学生を対象に「エコ教室サポートガイド事業」を実施する。	エコクッキング（大阪ガスネットワーク㈱、4回、318名）自然エネルギーを利用した発電体験学習（J-POWERジェネレーションサービス㈱、1回、43人）地球温暖化クイズと、「電気自動車」の解説・体験乗車（市環境政策課、1回、128人）	B	事業者と連携し、小学生、中学生を対象に「エコ教室サポートガイド事業」を実施する。	継続
下水施設の見学	下水施設の見学により、家庭から出る汚水の処理について関心を高めます。	施設課（米田水源地）	施設見学受入件数：浄化センター2件	家庭からの汚水が処理される工程を見学する。	0件	C	家庭からの汚水が処理される工程を見学する。	継続
水源地の見学	水源地の見学により、水道水について関心を高めます。	施設課（米田水源地）	施設見学受入件数：水源地2件	水道の水ができるまでの工程を見学する。	施設見学受入件数：水源地1件	B	水道の水ができるまでの工程を見学	休止
東播臨海広域クリーンセンター（エコクリーンピアはりま）の見学	エコクリーンピアはりまの見学により、ごみ処理についての関心を高めます。	エコクリーンピアはりま（計画管理、施設）	施設見学について、小学校、その他団体・個人で合計4,085人の受け入れを行った	エコクリーンピアはりまの見学により、ごみ処理についての関心を高める。	施設見学について、小学校、その他団体・個人で合計4,033人の受け入れを行った	B	施設見学について、年度末までに小学校、その他団体・個人で約3,500人を受入予定	継続
16 学校等での学習								
環境に関する授業の実施	地域ボランティアを学校に招き、環境学習を実施します。	学校教育課	地域ボランティアを学校に招き、環境教育を実施した。	地域ボランティアを学校に招き、環境学習を実施する。	地域ボランティアを学校に招き、環境学習を実施した。	B	地域ボランティアを学校に招き、環境学習を実施する。	継続
環境に関する授業の実施	ダンボールコンポストを使ったリサイクル体験学習を実施します。	エコクリーンピアはりま（計画管理）	小学4年生を対象に環境学習としてダンボールコンポストを使ったリサイクル体験学習を実施した。（7校）	小学4年生を対象に環境学習としてダンボールコンポストを使ったリサイクル体験学習を実施する。	小学校4年生を対象に環境学習としてダンボールコンポストを使ったリサイクル体験学習を実施した。（7校）	B	小学校4年生を対象に環境学習としてダンボールコンポストを使ったリサイクル体験学習を実施している。	継続
地産地消体験学習	小学校で実施している給食に兵庫県産の食材を使用します。	学校給食課	小中学校で実施している給食に兵庫県産の食材を使用した。	小中学校で実施している給食に兵庫県産の食材を使用する。	小中学校で実施している給食に兵庫県産の食材を使用した。	B	小中学校で実施している給食に兵庫県産の食材を使用している。	継続
エコ教室の実施	「エコ教室」として事業者が学校等で授業が実施できる制度を準備し、学校での実施を斡旋します。	環境政策課	エコクッキング（大阪ガスネットワーク㈱、5回、447名）	「エコ教室」として事業者が学校等で授業が実施できる制度を準備し、学校での実施を斡旋する。	エコクッキング（大阪ガスネットワーク㈱、4回、318名）自然エネルギーを利用した発電体験学習（J-POWERジェネレーションサービス㈱、1回、43人）地球温暖化クイズと、「電気自動車」の解説・体験乗車（市環境政策課、1回、128人）	B	「エコ教室」として事業者が学校等で授業が実施できる制度を準備し、学校での実施を斡旋する。	継続

第2次高砂市環境基本計画（改訂版） 取組進捗状況調査表

<評価>
 A:積極的に取り組み、実績、効果ともに過年以上であった。
 B:取組、実績、効果ともに過年並である。
 C:実績が十分ではなく、取組について改善の余地がある。

具体的施策	取組	担当課	令和5（2023）年度実績	令和6（2024）年度実績			令和7（2025）年度取組状況	令和8（2026）年度取組予定
				内容	結果	評価		
基本目標4 学びを通じ、環境行動力を育みます【環境学習】								
エコ教室の実施	「エコ教室」として事業者が学校等で授業が実施できる制度を準備し、学校での実施を斡旋します。	環境政策課	こども園、幼稚園等で地球温暖化に関する環境学習を行った。（緑のカーテンをつくらう） 開催回数：9回 参加人数：306人	「エコ教室」として事業者が学校等で授業が実施できる制度を準備し、学校での実施を斡旋する。	こども園、幼稚園等で地球温暖化に関する環境学習を行った。（緑のカーテンをつくらう） 開催回数：10回 参加人数：322人	B	こども園、小学校等で地球温暖化に関する環境学習を行った。（緑のカーテンをつくらう） 開催回数：10回 参加人数：307人	継続
17 環境理解の推進								
自然観察会の実施	自然観察会を実施しホームページにてその内容を公開します。	環境政策課	開催、参加者数6組19名（小学生8名、保護者9名、未就学児2名）	見る・聞く・触るなど、海や木々の自然を直接体験するネイチャーゲームを通じて、子ども達の環境保全意識の向上を図る。	向島公園及び高砂海浜公園にて開催し、市内親子7組17名（小学生8名、保護者7名、未就学児2名）が参加した。	B	見る・聞く・触るなど、海や木々の自然を直接体験するネイチャーゲームを通じて、子ども達の環境保全意識の向上を図る。	継続
生物の観察体験	放課後こども教室において、自然に触れ合うことで環境への意識を高めます。	生涯学習課	廃止につき、取組なし	廃止につき、取組なし	-	-	-	廃止
環境講座の実施	高齢者大学や市民養成講座にて環境に関する講座を開催します。	教育センター	実施回数6回 参加人数138名	高齢者大学で「環境に関する学習について」のテーマで講座を実施する。	実施回数5回 参加人数131人	B	高齢者大学で「環境に関する講座」を実施する。	継続
環境講座の実施	高齢者大学や市民養成講座にて環境に関する講座を開催します。	生涯学習課	令和5年度開催の市民教養講座は、健康づくりや防災に関するテーマを開催したため、環境に関する講座は開催しなかった。	廃止につき、取組なし（公民館の廃止による）	-	-	-	廃止
環境体験学習の実施	豊かな海協議会が実施している「浜のかあちゃん」事業を実施します。	産業振興課	市内こども園、幼稚園等で22回656名に対し開催した。	豊かな海協議会が実施している「浜のかあちゃん」事業を実施する。	市内こども園、幼稚園等で23回721名に対し開催した。	A	豊かな海協議会が実施している「浜のかあちゃん」事業を実施する。	継続
環境保全に資する情報の発信	広報誌、ホームページ等において、環境に関する情報発信を行います。	環境政策課	広報誌やホームページ、フェイスブック等において、市の取り組みや地球温暖化対策、環境保全対策等、環境に関する情報発信を行った。	広報誌、ホームページ等において、環境に関する情報発信を行う。	広報誌やホームページ、フェイスブック等において、市の取り組みや地球温暖化対策、環境保全対策等、環境に関する情報発信を行った。	B	広報誌、ホームページ等において、環境に関する情報発信を行う。	継続
環境保全に資する情報の発信	広報誌、ホームページ等において、ごみ減量化・再資源化に関する情報発信を行います。	エコクリーンピアはりま（計画管理）	広報たかさご、HP、高砂市公式アプリにおいて、随時ごみ減量化・再資源化に関する情報掲載を行った。	広報たかさご、HP、高砂市公式アプリにおいて、ごみ減量化・再資源化に関する情報を発信する。	広報たかさご、HP、高砂市公式アプリにおいて、随時ごみ減量化・資源化に関する情報掲載を行った。	B	広報たかさご、HP、高砂市公式アプリにおいて、ごみ減量化・再資源化に関する情報を発信している。	継続

基本目標1 美しく、快適に暮らせるまちにします【生活環境】							
施策の方向性	取組数	評価			事業方向性		
		A	B	C	継続	拡充	廃止
1 地域環境の保全	5	0	5	0	5	0	0
2 環境の監視と情報発信	5	0	5	0	5	0	0
3 景観の保全	7	0	7	0	7	0	0
4 ごみが落ちていないまち	7	2	5	0	6	1	0
合計	24	2	22	0	23	1	0

基本目標2 水と緑の恵みに感謝し、人と自然が共生します【自然環境】							
施策の方向性	取組数	評価			事業方向性		
		A	B	C	継続	拡充	廃止
5 水質汚濁の防止	2	1	1	0	2	0	0
6 水と緑の保全	7	0	7	0	7	0	0
7 健全な水循環の保全	4	0	3	1	4	0	0
8 公園や緑地の管理	3	0	3	0	2	0	1
9 生物多様性保全	6	1	5	0	6	0	0
合計	22	2	19	1	21	0	1

基本目標3 持続可能な脱炭素社会をつくります【地球環境】							
施策の方向性	取組数	評価			事業方向性		
		A	B	C	継続	拡充	廃止
10 再生可能エネルギーの導入促進	10	2	7	1	10	0	0
11 省エネルギー行動の促進	9	0	9	0	9	0	0
12 脱炭素型まちづくりの推進	13	3	10	0	12	0	1
13 廃棄物の減量と再資源化	15	1	13	0	14	0	1
14 気候変動への適応	7	0	7	0	7	0	0
合計	54	6	46	1	52	0	2

基本目標4 学びを通じ、環境行動力を育みます【環境学習】								
施策の方向性	取組数	評価			事業方向性			
		A	B	C	継続	拡充	廃止	休止
15 事業における環境保全活動	4	0	3	1	3	0	0	1
16 学校等での学習	4	0	4	0	4	0	0	0
17 環境理解の推進	7	1	4	0	5	0	2	0
合計	15	1	11	1	12	0	2	1

全取組	取組数	評価			事業方向性			
		A	B	C	継続	拡充	廃止	休止
合計	115	11	98	3	108	1	5	1